

事業番号	361
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	私立高等学校等授業料助成事業					担当部	教育委員会事務局			
	会計区分	一般会計		事業類型	一般	担当課	学校教育課				
	事業期間	平成12年度以前		～	平成30年度以降		担当係	学校教育係			
	総合計画 分野別計画	主目的	3 教育・子育て	12 学校教育	3	教育力を向上し、調和のとれた人格形成を支援します					
		副目的	13-1								
	予算区分	款	10	項	1	目	3	大	9	中	2
	根拠法令・個別計画	小牧市私立高等学校等授業料補助金交付要綱									
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	私立高等学校等の授業料負担に対する助成を実施することにより、保護者の経済的負担を軽減する。									
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容</p> <p>市内在住で私立高等学校等に通う生徒の保護者に対し、授業料の一部を補助した。(国・県の補助金に上乗せする形での補助となる)</p> <p>9月 市広報に募集要項を掲載 市ホームページに募集要項および申請書様式を掲載 私立高等学校等に申請書を配布(市役所窓口でも配布)</p> <p>10月～11月 申請受付 申請書類の点検、審査、補助額算出および確認作業</p> <p>1月 補助額確定、審査結果の通知 補助金振込</p> <p>【年間補助金額】 所得区分に応じて、下記の補助額を交付している。 甲Ⅰ・甲Ⅱ:20,000円 乙Ⅰ:12,000円 乙Ⅱ:10,000円 * 国・県の私学助成制度にプラスする形での補助</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 補助金 (7,090千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 補助金 (8,000千円)</p>									
	受益者負担	無									

コスト			単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額
	費用	直接経費		千円	7,340	7,561	7,090
正職員		従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
		人件費	千円	526	526	526	526
その他職員		従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0	0
費用合計		千円	7,866	8,087	7,616	8,526	
対前年比		%		102.8	94.1	111.9	
財源	一般財源		千円	7,866	8,087	7,616	8,526
	国・県支出金		千円	0	0	0	0
	その他財源		千円	0	0	0	0

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	私立高等学校等授業料補助金申請件数	件	目標	—	—	—	—
			実績	628	639	614	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
交付件数	件	目標	—	—	—	—	
		実績	610	602	580		
支給金額	千円	目標	—	—	—	—	
		実績	7,340	8,760	7,090		

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	保護者の経済的負担の軽減につながっている。			
		事業実施における課題	申請期日を過ぎての問合せがある。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	国・県の私学助成制度のみとなれば、公私立間の授業料等の保護者負担の格差を緩和することができなくなる。			
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	広報、HPでの周知のみでなく、近隣私立高校へは案内書を送付し、引き続き事業のPRを進める。			
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
		判定理由	公私立間の保護者負担の格差軽減に貢献している。			
27年度以降の改善案		申請期間を2ヶ月としているため期日を過ぎての問合せは少なくなってきたが、私立高校への案内書の送付、広報、HP掲載等で、引き続き事業のPRを進める。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。